


第3回

全国地方独立行政法人病院協議会 総会



 地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター



日時 ● 平成26年11月7日 (金)
11:00 ~ 19:30

会場 ● ホテルメトロポリタン3階 富士

全国地方独立行政法人病院協議会

平成12年12月1日の閣議において地方自治体への独立行政法人制度の導入を検討することが決定されて以降、平成15年8月の法律の成立・制定により、自治体病院においても独立行政法人化の議論が活発化した。

平成16年4月の地方独立行政法人法の施行により、病院として「医療の質の向上」と「健全経営」という明確な目的を達成するため、医療環境の変化に柔軟かつスピード感を持って対応できる運営を行い、安全・安心な医療の提供や満足度の向上など、地域の中で住民から信頼される病院づくりに向けて、さらに発展できることとなった。

自治体病院の多くは、地方公営企業法適用の行政の一部出先機関であり、病院経営の基本である人事・財務については、自治体において事前統制が行われ、組織・職制、職員の任免、人事・給与、勤務条件、労働協約の締結、予算編成、医療設備整備などについても、病院長の権限が大きく制限されてきた。

また、経営責任も曖昧であり、非効率、経営マインドの欠如など「医療」という一つの目的を共有する組織とは言い難い行政との混在組織であった。

なお、平成19年に総務省から出された公立病院改革ガイドプランによる全部適用への移行も進んでいるが、行政の関与は依然として存在し、病院長の病院経営全般に関する権限は地方独立行政法人のレベルには達していないのが現状である。

平成17年4月を皮切りに、平成26年11月現在、78の自治体病院が地方独立行政法人に移行し、設立団体から示された目標を達成するため、民間の経営手法を導入するなど、創意工夫しながら自主性と透明性を持って病院運営に取り組んでいる。

この独法のメリットを最大限発揮させ、さらなる地域医療の発展を図ることを目的に、政策医療の財源確保や目的積立金の戦略的投資など各病院が抱える様々な課題について協議するため、平成24年11月22日に全国地方独立行政法人病院協議会を設立した。

私たちは、本会での情報交換を通して会員相互の理解を図り、切磋琢磨して自己決定・自己責任による病院改革に努め、地方独立行政法人の病院としてさらに進化し、時代の要請に応え、地域に貢献することが社会的使命であると確信する。

※設立総会趣意書より引用

第3回 全国地方独立行政法人病院協議会総会 開会のご挨拶

当番世話人 **松下 正明**

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 理事長



この度、「第3回全国地方独立行政法人病院協議会総会」を東京にて開催する運びとなりました。2012年の協議会設立以降も自治体病院の地方独立行政法人化は進み、現在では43法人78病院となり、うち66病院が協議会の会員となっております。今後も全国各地において独法化を予定または検討している病院があり、益々増加していくことが見込まれます。

一方、医療を取り巻く環境を振り返って見ますと、今年度の診療報酬改定においては、7対1施設基準の厳格化、地域包括ケア病床の導入、後発医薬品の採用促進など、超高齢社会に向けた医療提供体制の再構築が加速されました。これらを受け、2025年を見据えた自院のあり方を模索している病院も多いと思います。

こうした中、地方独立行政法人には、自律性や自主性を十分に発揮し、これまで以上に効果的、効率的、弾力的な病院経営を実現していくことが求められています。本総会では、今後の病院経営を考える上での一助としていただけるよう、調査報告、事例発表、特別講演をご用意しました。

調査報告では、昨年引き続き、協議会事務局である岡山県精神科医療センターより、先般、皆さまにご協力いただいた財務、人事・給与に関するアンケート調査の結果報告をしていただきます。また、事例発表では、地域の中核病院として健全な経営状態を維持するための取組について、岐阜県総合医療センター理事長兼院長 滝谷博志先生より発表していただきます。

特別講演では、顧客（患者）本位の理念に基づく病院・職員改革が評価され、2012年度日本経営品質賞を受賞された福井県済生会病院の院長 登谷大修先生、さらに、超高齢社会の日本における医療モデルを研究され、国の審議会等でご活躍されています産業医科大学教授 松田晋哉先生より、ご講演いただきます。

翌日には、昨年6月に新しい施設となりました東京都健康長寿医療センターの見学会もご用意しました。医療や研究における最先端の機器・設備により、高齢者の健康と長寿を守っていく使命感に燃えている当センターをご覧いただければと思います。

あらためて、本総会をきっかけに、地方独立行政法人病院を取り巻く様々な課題の解決に向けて、皆さま方の中で情報交換を行っていただけたら幸いです。



第3回全国地方独立行政法人病院協議会総会

日 時：平成 26 年 11 月 7 日（金） 11：00～19：30

会 場：ホテルメトロポリタン 3 階 富士

次 第

1 開会式 ————— 11:00～11:30

歓迎挨拶	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター理事長	松下 正明
開会挨拶	全国地方独立行政法人病院協議会会長	中島 豊爾
来賓祝辞	東京都副知事	安藤 立美
	全国自治体病院協議会会長	邊見 公雄
	総務省自治財政局準公営企業室長	大沢 博

2 第3回総会 ————— 11:30～12:00

議長選出

第2期事業実績報告

第3期事業計画（案）

第4回、第5回総会の当番世話人について

その他

..... <休憩 12：00～13：00>

3 独法化後の現状調査報告 ————— 13:00～13:45

報告者：地方独立行政法人岡山県精神科医療センター常務理事
赤木 一成

座 長：地方独立行政法人京都市立病院機構経営企画局長
大森 憲





4 事例発表 ————— 13:45～14:30

演 題：地域中核病院における独法化の経緯とその後

演 者：地方独立行政法人岐阜県総合医療センター

理事長兼院長 滝谷 博志

座 長：地方独立行政法人静岡県立病院機構理事長

田中 一成

..... <休憩 14:30～14:50>

5 特別講演Ⅰ ————— 14:50～15:50

演 題：福井県済生会病院の理念とその実践
～病院の差は職員の差～

演 者：社会福祉法人恩賜財団 済生会支部

福井県済生会病院院長 登谷 大修

座 長：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターセンター長

井藤 英喜

..... <休憩 15:50～16:00>

6 特別講演Ⅱ ————— 16:00～17:00

演 題：日本の医療の将来展望と病院の取るべきスタンス

演 者：産業医科大学教授

松田 晋哉

座 長：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターセンター長

井藤 英喜

7 東京都健康長寿医療センターの概要 ——— 17:00～17:15

演 者：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター

センター長 井藤 英喜

8 意見交換会 ————— 17:30～19:30



第2期事業実績報告

総会

第2回全国地方独立行政法人病院協議会総会

日時：平成25年11月1日(金) 14:00～

場所：ホテルオークラ福岡 4階「平安の間Ⅱ」

1 開会式

2 第2回総会

3 独法化後の現状調査報告 事務局

4 事例発表

演者：地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 理事長 栗谷 義樹
「山形県酒田市における病院統合と独立行政法人化の経緯と現状」

5 特別講演

演者：東京大学 政策ビジョン研究センター 客員教授 尾形 裕也
「医療・介護提供体制の長期ビジョンと病院経営」

幹事会

第1回

日時：平成25年11月1日(金) 12:00～13:30

場所：ホテルオークラ福岡 4階「末広」

出席者：岡山県精神科医療センター ……5名

京都市立病院機構 ……4名

長野県立病院機構 ……1名

山形県・酒田市病院機構 ……1名

静岡県立病院機構 ……2名

福岡市立病院機構 ……5名

神奈川県立病院機構 ……1名



議 題

1. 第2期事業計画(案)並びに、第2期収支予算(案)について
2. 次期世話人病院について
3. 副会長人事について

幹事事務局会

第1回

日 時：平成26年1月30日(木) 15:00~17:30

場 所：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
(東京都板橋区栄町35番2号)

出席者：岡山県精神科医療センター ……3名	静岡県立病院機構 ……2名
京都市立病院機構 ……3名	福岡市立病院機構 ……3名
山形県・酒田市病院機構 ……2名	東京都健康長寿医療センター ……14名

議 題

1. 第2回総会について
 - (1) 第2回総会決算報告
 - (2) 第2回総会アンケート結果報告
2. 第3回総会について
 - (1) 第2回世話人より第3回世話人に引継ぎ
3. 協議会入会状況について
4. 今後のスケジュールについて
5. 東京都健康長寿医療センター内見学

第2回

日 時：平成26年4月4日(金) 16:00~18:00

場 所：地方独立行政法人岡山県精神科医療センター
(岡山県岡山市北区鹿田本町3-16)

出席者：岡山県精神科医療センター ……3名
 有限責任監査法人トーマツ ……2名

議 題

1. 「病院改革セミナー」アンケート結果報告
2. 全国地方独立行政法人病院協議会九州部会の報告
3. 第2期アンケート調査内容について

(1) 看護職員の給与調査

4. 今後の要望活動について

第3回

日 時：平成26年5月15日(木) 13:30~16:00

場 所：地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
(東京都板橋区栄町35番2号)

出席者：岡山県精神科医療センター ……3名	京都市立病院機構 ……2名
福岡市立病院機構 ……2名	山形県・酒田市病院機構 ……3名
東京都健康長寿医療センター ……4名	株式会社損害保険ジャパン ……3名

議 題

1. 団体保険について
2. 第3回総会アンケート調査内容について
 - (1) 調査方法
 - (2) 発送時期
 - (3) 回収時期
 - (4) 集計・分析
3. 協議会入会状況について
4. 第3回総会開催の進捗状況について

第4回

日 時：平成26年9月26日(金) 14:00~16:00

場 所：剛堂会館6F会議室
(東京都千代田区紀尾井町3-27 剛堂会館ビル)

出席者：岡山県精神科医療センター ……3名	京都市立病院機構 ……2名
福岡市立病院機構 ……1名	東京都健康長寿医療センター ……1名
有限責任監査法人トーマツ ……2名	

議 題

1. 第3回総会アンケート調査の集計・分析の進捗状況について
2. 第2期事業報告書(案)、第3期事業計画書(案)、第3期収支予算書(案)について
3. 今後のセミナー開催時の役割分担について

調 査

第1回

調査内容

- その1 決算状況調査
- その2 看護師の給与調査
- その3 事務職員の採用・研修調査

対 象 全国の地方独立行政法人及び病院

調査期間 平成26年7月から平成26年8月

第2回

調査内容

- その1 法人の積立金及び目的積立金状況について
- その2 法人の積立金及び目的積立金の取崩状況について
- その3 法人の積立金の繰越状況について

対 象 全国の地方独立行政法人及び病院

調査期間 平成26年9月

研 修

テーマ「病院改革セミナー」

日 時：平成26年1月31日(金) 13:00～16:00

場 所：都道府県会館（東京都千代田区平河町2-6-3）

対 象：自治体関係者及び自治体病院関係者

セミナー内容：

- ①『これからの公立病院のあり方』
総務省自治財政局準公営企業室長 大沢 博 氏
- ② 事例発表
地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構
理事長 栗谷 義樹 氏
- ③『これからの病院経営 ～新公営企業会計の影響を踏まえて～』
有限責任監査法人トーマツ パートナー 和田 頼知 氏
- ④ アンケート結果の分析と質疑
事務局

参加者：自治体関係者及び自治体病院関係者 61名

後 援：総務省

要望活動

1. 「地方独立行政法人に係る地方税の非課税措置の拡充について」

地方独立行政法人における地方税の取扱いについて、課税関係を設置者である地方公共団体と同様に取扱い、移行型・準移行型に限らず、全ての設立形態による地方独立行政法人を非課税措置の対象にするよう拡充すること。

2. 要望活動の経緯

平成25年11月1日に開催された第2回全国地方独立行政法人病院協議会総会において地方独立行政法人徳島県鳴門病院が課税対象となっている事に対し、当協議会においてもこの非課税措置についての要望活動を支援してほしいとの要請があったため。

3. 活動内容

日付	内容
平成25年11月1日	第2回総会において要望活動の支援が決定
11月12日	徳島県鳴門病院と要望活動について協議
11月18日	要望書（案）を作成、徳島県鳴門病院に内容の確認を依頼
11月19日	総務省自治財政局準公営企業室病院事業係に対し、独法協議会から要望活動を行う旨を打診
11月26日	総務省に要望書を提出、協議の結果、すでに総務省と厚労省から同内容についての要望をあげているため、協議会からの要望活動は見送ることとなった

4. 結果

平成26年度税制改正大綱（抄）

第二 平成26年度税制改正の具体的内容

三 法人課税

9 その他

（地方税）

(2) 移行型地方独立行政法人等に係る非課税措置について、適用対象を全ての地方独立行政法人に拡充する（非課税地方独立行政法人の規定があるその他の全ての税目についても同様とする。）



新規加入実績

機構／病院

- 地方独立行政法人 市立秋田総合病院
市立秋田総合病院
- 地方独立行政法人 新小山市民病院
新小山市民病院
- 地方独立行政法人 東金九十九里地域医療センター
東金九十九里地域医療センター東千葉メディカルセンター
- 地方独立行政法人 山梨県立病院機構
山梨県立中央病院
- 地方独立行政法人 奈良県立病院機構
奈良県総合医療センター
奈良県西和医療センター
奈良県総合リハビリテーションセンター
- 地方独立行政法人 市立吹田市民病院
市立吹田市民病院
- 地方独立行政法人 岡山市総合医療センター
岡山市立せのお病院
- 地方独立行政法人 広島市立病院機構
広島市立広島市民病院
広島市立安佐市民病院
広島市立舟入市民病院
広島市立リハビリテーション病院
- 地方独立行政法人 川崎町立病院
川崎町立病院

(独法化移行前)

静岡市立静岡病院

8 法人14病院加入

独法化移行前 1 病院加入

第2期収支決算書

歳入

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
1. 会費	3,550,000	3,850,000	300,000	
入会金	500,000	650,000	150,000	13病院
年会費	3,050,000	3,200,000	150,000	64病院
2. 諸収入	300	718	418	預金利息等
3. 繰越金	530,602	530,602	0	第1期からの繰越金
歳入合計	4,080,902	4,381,320	300,418	

歳出

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
1. 事務費	550,000	1,027,331	477,331	
通信運搬費	50,000	55,665	5,665	アンケート調査、セミナー案内郵送料、HP管理料他
消耗品費	50,000	45,012	△ 4,988	コピー用紙、ハガキ他
旅費	400,000	920,120	520,120	幹事会、幹事事務局会他
雑費	50,000	6,534	△ 43,466	振込手数料
2. 給与費	560,000	0	△ 560,000	
事務員給与	560,000	0	△ 560,000	事務局人件費
3. 会議費	450,000	743,875	293,875	
総会助成金	350,000	700,000	350,000	
諸会議費	100,000	43,875	△ 56,125	幹事・事務局会一部負担金
4. 事業費	1,140,000	1,160,198	20,198	
活動費	940,000	967,398	27,398	研修会、要望活動、1/31「病院改革セミナー」等
印刷製本費	200,000	192,800	△ 7,200	啓発活動用冊子(追加)
5. 予備費	1,380,902	1,449,916	69,014	※うち650,000円は活動基金として積立支出
歳出合計	4,080,902	4,381,320	300,418	

積立金の増加額及び残額

(単位：円)

科目	第2期期首	増加額	第3期期首	備考
活動基金	2,550,000	650,000	3,200,000	

※ 5. 予備費の内訳

5. 予備費	1,449,916
積立金	650,000
第3期繰越金	799,916


監査報告書

全国地方独立行政法人病院協議会
会長 中島 豊爾 殿

第2期事業年度（平成25年10月1日から平成26年9月30日迄）の事業報告書並びに、収支決算書を監査した結果、適正に処理、記載されていると認める。

以上

平成26年 10月6日

監事 又保 恵嗣 

第3期事業計画(案)

1. 事業目的

全国地方独立行政法人病院協議会は、地方独立行政法人の病院として、住民から信頼される病院機能を果たすため、医療環境の変化に柔軟に対応できる業務運営の効率化と医療サービスの向上を図ることを目的とする。

2. 第4回定例総会・幹事会・記念講演の開催

(平成27年11月予定)

3. 活動計画

独法化後の病院経営を把握するため、決算状況等関連するデータの蓄積を行い、病院ごとの経営指標の動向を調査する。また、会員の要望に基づくアンケート調査を行い、病院改革に資する活動を展開する。

第3期においては、事務職員のプロパー化が進展する中で、専門性の向上を図るため、地方独法システムや法制、会計、関連する地方財政制度などの研修会を重点的に開催し、病院経営を担うプロパー職員の人材育成に努めることとする。

このため、次の事項の調査・活動を継続的に行い、定例総会で発表することとする。

- (1) 独法化による病院経営状況調査
- (2) 人事・給与構造の実態調査
- (3) 当協議会会員を対象とした専門研修会開催

◆「会計事務」専門研修会

①日時：平成26年12月12日(金) 13:00~17:00

- ②場所：東京都 AP会館
- ③対象：当協議会会員法人及び病院の会計担当者（60名）

◆「地方独立行政法人法の制度及び地方財政制度」専門研修会

- ①日時：平成27年春予定
- ②場所：東京都
- ③対象：当協議会会員法人及び病院職員（60名）
- ④講師：総務省他

(4) 課題・要望等の調査

(5) 国への要望活動・連絡会議

4. 広報活動

(1) 研修会の開催

部会での調査結果を基に、独法化移行予定の病院及び病院改革を検討している自治体関係者・病院長等を対象に研修会を行い、公立病院の現状と問題やこれからの地域医療のあり方、独法化後の事例の発表を行い、独法化のメリットを広報する。

- ①日時：平成27年1月30日(金) 11:00~16:00
- ②場所：東京都 AP会館
- ③テーマ：「病院改革」
- ④対象者：自治体病院関係者（80名）
- ⑤講師：総務省、地方独立行政法人奈良県病院機構理事長ほか

(2) ホームページの充実

会員病院概要、活動内容等についてホームページにより広報する。

(3) 新規加入に向けての取組み

病院改革を検討している自治体に向けて独法化へのメリットを発信するとともに自治体及び自治体病院からの相談に積極的に対応して地方独立行政法人化を促すこととする。

第3期収支予算書（案）

歳入

（単位：円）

科目	第2期予算額	第3期予算額	比較増減	備考
1. 会費	3,550,000	3,700,000	150,000	
入会金	500,000	250,000	△250,000	5病院(予定)
年会費	3,050,000	3,450,000	400,000	69病院
2. 諸収入	300	1,000,300	1,000,000	保険料事務請負手数料、預金利息等
3. 繰越金	530,602	799,916	269,314	第2期からの繰越金
歳入合計	4,080,902	5,500,216	1,419,314	

歳出

（単位：円）

科目	第2期予算額	第3期予算額	比較増減	備考
1. 事務費	550,000	1,350,000	800,000	
通信運搬費	50,000	50,000	0	切手、はがき代他
消耗品費	50,000	50,000	0	コピー用紙他
旅費	400,000	1,200,000	800,000	幹事会、幹事事務局会他
雑費	50,000	50,000	0	手数料等
2. 給与費	560,000	560,000	0	
事務員給与	560,000	560,000	0	事務局人件費
3. 会議費	450,000	550,000	100,000	
総会助成金	350,000	450,000	100,000	第4回総会助成金
諸会議費	100,000	100,000	0	幹事・事務局会一部負担金
4. 事業費	1,140,000	2,500,000	1,360,000	
活動費	940,000	1,500,000	560,000	研修会(2回)、自治体向けセミナー開催
印刷製本費	200,000	1,000,000	800,000	各種アンケート調査冊子作成等
5. 予備費	1,380,902	540,216	△ 840,686	うち入会金250,000円は、活動基金として積立予定
歳出合計	4,080,902	5,500,216	1,419,314	

積立金の増加額及び残額

（単位：円）

科目	第3期期首	増加額	第4期期首	備考
活動基金	3,200,000	250,000	3,450,000	



独法化後の 現状調査報告について

全国地方独立行政法人病院協議会 事務局
地方独立行政法人岡山県精神科医療センター
常務理事 赤木 一成

当協議会は、公的医療の基本である「医療の質の向上」と「健全経営」という二つのテーマを掲げ、全国の独法病院からの決算状況や給与実態などの調査結果をもとに分析し、独法化のメリットや課題など今後の自治体病院経営に資するための情報を提供したいと考えています。

今回、8月と9月の2回に分け、独法化後の財務と人事・給与の実態調査を行い、その調査結果を「経営」・「人事・給与」に分け、冊子にまとめて報告させて頂くことになりました。「経営」については、積立金の投資状況の他、平成25年度病院会計決算を調査し、独法化以後の年度別の医師・看護師配置状況の推移と経営指数との関連を簡潔にまとめ、独法病院の経営状況の傾向を発表します。「人事・給与」の調査では、事務系職員のプロパー化の状況や職員採用の区分、採用方法、研修方法などについて調査結果を併せて報告します。

また、看護師の年齢別の給料月額の結果を報告し、自治体病院の人件費の特性や問題点などについて明らかにしたいと考えています。

我々がかつて経験したことのない超高齢・少子化社会へと進展するなかで、自治体病院が経営改善を怠り破綻することは、安全・安心であるべき地域医療体制の持続を根本的に脅かすことであり、従来のような補助金などに依存する慢性的な赤字体質から早期脱却することが喫緊の課題となっています。

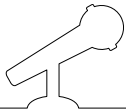
これから年金・医療・介護等の社会保障制度の持続性が問われる中で、多くの自治体が医療環境の変化に対応できる病院の経営形態のあり方を模索しています。

このため、当協議会としても、できるだけ多くの団体が共通の課題を議論し、意見交換をして頂けるよう、全国の自治体関係者に対して地方独立行政法人化を働きかけてきました。

結果的には、当協議会設立2期目にあたり、新たに8法人14病院の加入がありました。現在、会員は、全国43法人中39の法人団体、78病院中66の病院となっております。また、平成28年に独法化が決定している自治体病院から加入の申し出がありました。

当協議会としても会員皆様方の協力を得ながら、引き続き調査を重ね、独法化への移行をめざす関係者の方々に情報を提供し、実りある情報交換の場となるよう努めて参りたいと考えています。

ご多忙のところ、アンケート調査にご協力頂きました法人・病院の関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

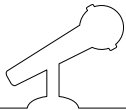


地域中核病院における 独法化の経緯とその後



地方独立行政法人岐阜県総合医療センター理事長兼院長
滝谷 博志

岐阜県総合医療センターは岐阜県下の三つの県立病院がそれぞれ独自性を発揮するために個別に独法化する形態で平成22年4月1日に地方独立行政法人に移行した。独法化のいきさつは県立病院の経営形態を見直すことで①医療従事者の確保を容易にし、機動的、効率的な病院運営をめざすこと②必要な医療従事者を確保することで勤務環境を改善することを目的として自立性、柔軟性に優れ、また県と一定の関係を保ちつつ公共性を確保できる非公務員型の地方独立行政法人を選択することとなった。なお医療職は全員法人職員に移行したが、事務職員は県からの出向とし漸次法人職員化していくこととした。同時に独法化した3県立病院とも理事長が院長を兼任することで病院運営が一元化され、より機動性が発揮される形態とした。策定された5年間の中期計画にそって病院運営がなされ本年度は第1期中期計画の最終の5年目にあたることから独法化後の本センターの運営状況を独法化前後で振り返ってみた。急性期病院としての機能を維持するためには7対1の看護体制を維持することが必須ともいえるが、募集定員の大幅な増加と随時追加募集、就職一時金の貸与などを行ったことで看護師の増員が容易となった。医師についても独法化後、常勤医師を140名から163名に増員したことから、可視化できる数値として年間手術数が5000件から4年間で6500件に増加した。また医師の勤務環境の改善のため医療クラークを6名から51名と大幅に増員し、15対1の医師事務作業補助体制加算を算定している。更に看護師の補助職員として看護クラークを16名から31名にこれも大幅な増員をした。この結果、医師、看護師は本来の業務に専念することが可能となり、勤務環境の改善に寄与している。こうした医療職、補助職員を増員した結果、人件費比率の上昇が懸念されたが、職員の増員とともに医業収入も増加し、経常収支も独法化の時点では赤字状態であったが、独法化2年後より黒字に転換することができた。これらの独法化の人事、財務でのメリットを生かし具体化するためには、健全な経営状態を維持することが肝要であり、そのためには医師をはじめとして全職員が病院経営に参加しているという意識づけが重要である。職員それぞれがコスト意識を持って行動することが求められ、今後も職員が病院経営に積極的に参加する病院の文化を醸成していきたいと思う。



福井県済生会病院の理念とその実践 ～病院の差は職員の差～

社会福祉法人恩賜財団 済生会支部
福井県済生会病院院長
登谷 大修



少子高齢化社会に伴う、患者及び疾患構造の変化、在宅医療の推進の必要性、地域医療体制再編への適応、さらに、患者の医療不信と過度の要求、それに伴う医療者の加重労働など、最近の病院は様々な問題に取り囲まれています。加えて、行政による医療費抑制策、効率化の要求も日々過大となっています。

つまり、病院はこれらの要求に対して日々変化して行かないと時代に付いて行けない状況となっています。

福井県済生会病院ではH12年以来、三浦院長（現支部長）の「これからの病院は、時々の制度に振り回されるのではなく、地域社会に真に必要な医療を考え提供するための変革が必要」との認識のもと「患者さんの立場で考える」を職員の基本的価値観、済生会の使命である「生活困窮者医療支援」と「地域に信頼される医療の提供」の二つを使命とし、更に「地域での医療の独自性」と「継続的な医療サービスの改善」「活力あふれる職員組織」を有りたい姿とする理念を制定しこれを基に病院経営を行ってきました。

その中で理念の実践に最も重要なものは、職員の活性化（情動資本・チームワーク・職員文化）であると気づき、

① 方向性が一致した職員の養成：

価値観の浸透、情報共有、表彰制度、職員教育制度の改革

② フラットな組織による医療の実践：

チーム医療、医療の標準化（クリニカルパス）の推進

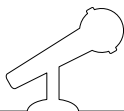
③ マネジメントシステムによる質の改善：

SQM（済生会クオリティマネジメントシステム）の考案と実行

以上、三つの改革を積極的に行ってきました。

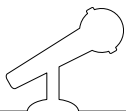
その中心となる当院独自のマネジメントシステムSQMは、

- 1) 方向性の統一とバランス（患者・職員・業務・財務の各視点でのバランス、医療職・技術職・事務職の負担のバランス等）のとれた改善
- 2) 継続的改善（P→D→C₁→C₂→A）
- 3) 全員参加の改善

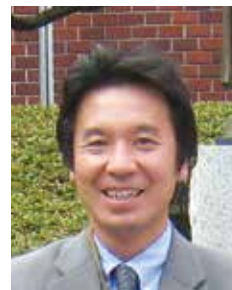


の三つを原則として、マネジメントツールである、BSC、ISO9001システム、ワークアウトを組み合わせて行っています。

以上の改革により、職員満足、顧客満足は上昇し、第5回ワーク・ライフ・バランス大賞優秀賞、第1回カエルの星（内閣府）、平成24年度日本経営品質賞を受賞しました。特に経営品質賞は、顧客本位、独自能力、社員重視、社会調和を基本理念として卓越した経営を目指す仕組みであり、当院の理念と共通する考えも多く、大規模医療機関としては日本で最初の受賞でした。講演では新しい患者サービスも含めて詳細をご紹介します。



日本の医療の将来展望と 病院の取るべきスタンス



産業医科大学教授
松田 晋哉

社会の成熟化と高齢化に伴う傷病構造の変化により医療サービス提供体制のパラダイムシフトが進行している。高齢社会を迎えるなかで、治療医学を主体とした医療供給システムがうまく機能しなくなりつつある。すなわち「cureからcareへ」、「治療から療養へ」と表現されるようにサービス提供体制そのものの構造変化が求められている。しかしながら、我が国の医療現場は相変わらず「cure」、特に急性期医療を中心としたサービスの在り方に拘泥し、変化を拒んでいるように見える。

人口の将来推計と患者調査の傷病別・入外別受療率を用いて地域ごとに傷病別・入外別患者数の推計を行うと、いずれの地域においても肺炎、骨折、脳血管障害の入院受療率の伸びが最も大きい。ただし伸び率には地域差があり大都市圏では60%以上、地方では20%程度となっている。脳血管障害と骨折に関しては、地域連携パスの進展もあり医療→介護の連携体制が確立されているが、肺炎の場合は様相が異なる。すなわち施設や高齢者住宅で発生した肺炎患者を急性期病院で受け取るという介護→医療の流れが今後大きくなると予想される。しかし、これからの高度高齢社会でこのような高齢者の肺炎患者を急性期病院で一手に引き受けることは困難になるであろう。国全体としての死亡数増加の影響もあり、将来的にはそうした肺炎患者の相当数を在宅や介護施設で治療することが求められるようになるだろう。このような状況に対応するための仕組み、具体的には地域包括ケアをいかに実現するかといった視点からの基盤整備が必要となる。

平成26年度の診療報酬改定では、このような地域包括ケアを医療側から支える基盤整備を目標に「地域包括ケア病床」が導入された。在宅復帰率やデータ提出、救急医療体制の要件など、比較的厳しい要件が設定されているが、この新しい仕組みに対する行政側の期待と思惑の大きさも推察できる。ただし、この仕組みがうまくいくかどうかは、地域医療全体の中で「地域包括ケア病床」が適切に利活用されるかどうかにある。この仕組みの公共性を考えたとき、公的病院の積極的な参画が求められることになる。ただし、この病床についてはその機能も評価方法も未完成な状態で導入されたというのが現実であろう。現場で、この仕組みを回しながら高度高齢社会における病院機能のあり方について、現場から提言をし、そしてそれを改善していくという姿勢が必要である。地方独立行政法人病院の積極的な関与が期待される。

会員病院名簿

機構／病院

- 地方独立行政法人 秋田県立病院機構
秋田県立リハビリテーション・精神医療センター
- 地方独立行政法人 市立秋田総合病院
市立秋田総合病院
- 地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構
日本海総合病院
- 地方独立行政法人 宮城県立こども病院
宮城県立こども病院
- 地方独立行政法人 宮城県立病院機構
宮城県立がんセンター
宮城県立精神医療センター
宮城県立循環器・呼吸器病センター
- 地方独立行政法人 新小山市民病院
新小山市民病院
- 地方独立行政法人 さんむ医療センター
さんむ医療センター
- 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター
東京都健康長寿医療センター
- 地方独立行政法人 東金九十九里地域医療センター
東金九十九里地域医療センター東千葉メディカルセンター
- 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構(本部事務局)
神奈川県立足柄上病院
神奈川県立精神医療センター(芹香病院)
神奈川県立精神医療センターせりがや病院
神奈川県立がんセンター
神奈川県立循環器呼吸器病センター
神奈川県立こども医療センター
- 地方独立行政法人 山梨県立病院機構
山梨県立中央病院
- 地方独立行政法人 長野県立病院機構
長野県立阿南病院
長野県立木曽病院

機構／病院

- 長野県立こども病院
長野県立こころの医療センター駒ヶ根
長野県立須坂病院
- 地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター
岐阜県総合医療センター
- 地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院
岐阜県立多治見病院
- 地方独立行政法人 静岡県立病院機構
静岡県立総合病院
静岡県立こころの医療センター
静岡県立こども病院
- 地方独立行政法人 桑名市総合医療センター
桑名南医療センター
- 地方独立行政法人 三重県立総合医療センター
三重県立総合医療センター
- 地方独立行政法人 奈良県立病院機構
奈良県総合医療センター
奈良県西和医療センター
奈良県総合リハビリテーションセンター
- 地方独立行政法人 京都市立病院機構
京都市立病院
京都市立京北病院
- 大阪府立精神医療センター
- 地方独立行政法人 りんくう総合医療センター
りんくう総合医療センター
- 地方独立行政法人 市立吹田市民病院
市立吹田市民病院
- 地方独立行政法人 堺市立病院機構
市立堺病院
- 地方独立行政法人 神戸市民病院機構
神戸市立医療センター中央市民病院
神戸市立医療センター西市民病院

機構／病院

- 地方独立行政法人 加古川市民病院機構
加古川西市民病院
加古川東市民病院
- 地方独立行政法人 明石市立市民病院
明石市立市民病院
- 地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター
岡山県精神科医療センター
- 地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター
岡山市立市民病院
岡山市立せのお病院
- 地方独立行政法人 広島市立病院機構
広島市立広島市民病院
広島市立安佐市民病院
広島市立舟入市民病院
広島市立リハビリテーション病院
- 地方独立行政法人 徳島県鳴門病院
徳島県鳴門病院
- 地方独立行政法人 府中市病院機構
府中市民病院
府中北市民病院
- 地方独立行政法人 山口県立病院機構
山口県立総合医療センター
山口県立こころの医療センター

機構／病院

- 地方独立行政法人 下関市立市民病院
下関市立市民病院
- 地方独立行政法人 福岡市立病院機構
福岡市立こども病院・感染症センター
福岡市民病院
- 地方独立行政法人 大牟田市立病院
大牟田市立病院
- 地方独立行政法人 筑後市立病院
筑後市立病院
- 地方独立行政法人 川崎町立病院
川崎町立病院
- 地方独立行政法人 長崎市立病院機構
長崎みなとメディカルセンター 市民病院
長崎みなとメディカルセンター 成人病センター
- 地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館
佐賀県医療センター好生館
- 地方独立行政法人 那覇市立病院
那覇市立病院
- ※平成28年度移行予定
静岡市立静岡病院

◆地方独立行政法人	43 法人
当協議会加入法人	39 法人
◆地方独立行政法人病院	78 病院
当協議会加入病院	66 病院
◆独法化移行前	1 病院

平成26年11月現在

全国地方独立行政法人病院協議会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 この会は、全国地方独立行政法人病院協議会（以下「本会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本会は、地方独立行政法人（以下「法人」という。）の病院として、住民から信頼される病院機能を果たすため、会員相互の交流を行い、医療環境の変化に柔軟に対応できる業務運営の効率化と医療サービスの向上を図ることを目的とする。

第2章 会員

(会員)

第3条 本会の会員は次のとおりとする。

- (1) 地方独立行政法人法第21条第3号チ（病院事業）に基づく法人の理事長で本会の目的に賛同して加入したもの
- (2) 前号の法人に属する病院長で、本会の目的に賛同して加入したもの
- (3) (1)の法人化を予定している法人の理事長予定者又は病院長予定者で、本会の目的に賛同して加入を希望するもの
- (4) その他、会員の推薦があり、幹事会において承認されたもの

(入会及び会員資格の継承)

第4条 本会に入会しようとする者は、所定の入会申込書に記名押印の上、会長に提出するものとする。

2 会員が理事長又は病院長職を退いたときは、後任の者が会員資格を引き継ぐものとする。

(退会)

第5条 本会を退会しようとする会員は、その旨を会長に届け出るものとする。

第3章 役員

(役員及び事務局)

第6条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 4名
- (3) 監事 2名

2 会長、副会長及び監事は第3条第1号及び第2号に規定する会員のうちから総会において選任する。ただし、任期中に会長が退任する場合は、副会長のうちから、会長が後任者を指名する。

3 本会の事務局は、会長の属する法人内に置く。

(職務)

第7条 会長は、会務を総括し、本会を代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときはその職務を代行する。
- 3 会長及び副会長で幹事会を構成し、本会の運営に当たる。
- 4 監事は、会計を監査する。

(任期)

第8条 役員の任期は2年とし、選任された年の翌々年の定例総会の終了の時までとする。ただし、補欠により選任された役員の任期は、前任者の任期とする。

- 2 役員は、再任されることができる。

第4章 会議

(会議の開催)

第9条 本会は、第2条に規定する目的を達成するため、年1回定例総会及び幹事会を開催する。

- 2 会長が必要と認めた場合は、臨時に総会及び幹事会を開催することができる。

(総会の運営)

第10条 総会は、会員をもって構成する。ただし、総会に出席できない会員は、会員の属する法人の職員に代理させることができる。

- 2 総会の議長は、会長がこれに当たる。
- 3 総会において、次々年度の定例総会を担当する当番世話人を指名する。

(総会の議決)

第11条 総会は次の事項について議決する。

- (1) 会則の変更
 - (2) 事業計画及び収支予算、並びにその変更
 - (3) 事業報告及び収支決算
 - (4) 役員の選任又は解任
 - (5) その他会の運営に関する変更事項
- 2 総会は会員の過半数の出席がなければ開会することができない。
 - 3 総会の議決は出席した病院の過半数をもって決し、可否同数の時は、議長の決するところによる。ただし、第3条第3号、第4号会員は議決権を行使できない。

(幹事会の運営)

第12条 幹事会は、会長及び副会長をもって構成する。

- 2 幹事会の議長は、会長がこれに当たる。
- 3 幹事会は本会の運営を行う。

(当番世話人の事務)

第13条 当番世話人は、幹事会の了承の下、次に掲げる事務を行う。

- (1) 開催日時及び会場の決定
- (2) 次第の決定
- (3) 議題のとりまとめ
- (4) 開催中の庶務
- (5) 終了後の事務局への会計報告

(会議に要する経費)

第14条 当番世話人は、定例総会運営に要する経費を見積もり、定例総会開催の2ヶ月前までに事務局へ当該金額の報告を行う。

2 事務局は、前項の規定により報告を受けた金額を定例総会の開催前に当番世話人に納付する。

3 当番世話人は、定例総会終了後すみやかに支出証拠書類を付して事務局に対し報告する。

第5章 会計

(会費)

第15条 会員は、別表で定める会費を事務局に納入しなければならない。

(会計年度)

第16条 本会の会計年度は、毎年10月1日に始まり、翌年9月30日に終わる。

(会計報告)

第17条 事務局は、定例総会において収支予算及び監事の監査を経た収支決算の承認を得なければならない。

第6章 補則

(その他)

第18条 この会則は、総会の決議を経て変更することができる。

2 この会則で定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が幹事会の了解を経て別に定める。

附則

この会則は、平成24年11月22日から施行する。

 株式会社イーピーミント

積み上げる力。 イーピーミント。

ひとりのできる事。それは小さなことも知れません。
でも、私たち、一人ひとりが、積みあげていくことは、
やがて大きな蓄積となることを信じています。
ひとつひとつの積み重ねを、
新薬開発という飛躍の一步の礎にするために。

イーピーミントのEPは、EVER PROGRESSINGの頭文字です。
常にチャレンジすること、常に先端を進むことを社名とし、社命としています。
私たちは、治験のエキスパートとして、
医療施設への支援を通して、皆様の健康に貢献したいと考えています。

JASDAQ
証券コード6052



ホームページ <http://www.epmint.co.jp/>

株式会社イーピーミント 東京都文京区大塚二丁目9番3号 住友不動産音羽ビル イーピーミントの全国ネットワーク 札幌・盛岡・仙台・山形・郡山・大宮・東京・横浜・名古屋・金沢・大阪・高松・広島・福岡・宮崎・那覇

Smile & technique

自信があるから笑顔(^_^)でいられる。

NDD CORPORATION
株式会社エヌデーデー

エヌデーデーの医療ソリューション

N-BiT 輸血管理システム
Ferte

N-BiTの開発・導入実績から得たノウハウを集約し「N-BiT Ferte」
としてリニューアル。より安全に、より使いやすく生まれ変わりました。

- オーダリングシステムや輸血検査機器と連携
- バーコードによる製剤管理。厳しいチェック機能を搭載
- 豊富な帳票出力に加えて、柔軟なカスタマイズが可能



ヘルプデスク業務

【病院に常駐してのサービスです】

「患者サービスの向上」と「質の高い医療の提供」
をお手伝いします。

- システムの円滑運用／安定稼働
- 蓄積されている情報の活用
- 病院内ネットワークシステムの安全運営

okamura

使いやすさを求めたら、
スマートなナースカートが
できました。



※[カレ] シリーズは国内外の数々のデザイン賞を受賞しました。



award 2012



GOOD DESIGN



reddot award 2014
winner

よい品は結局おトクです

オカムラ

株式会社 岡村製作所 ヘルスケア営業部 tel: 03-5501-3512

お問い合わせ・ご相談は【お客様サービスセンター】へ ☎ 0120-81-9060 受付時間 9:00~17:20(土・日・祝日を除く)

Karre
Smart Nursecart

スマートナースカート[カレ]シリーズ

<http://www.okamura.co.jp/>



positive results for life®



Your Partner with Innovative Solutions.



私たちが提供する革新的なソリューションで医療現場を支えたい。
コヴィディエンは世界をリードするヘルスケアカンパニーとして、人々の健康で幸せな生活に貢献します。

コヴィディエングループジャパン
コヴィディエン ジャパン株式会社
日本コヴィディエン株式会社

本社：〒158-8615 東京都世田谷区用賀 4-10-2
COVIDIEN、COVIDIEN ロゴマーク及び "positive results for life" は Covidien AG の商標です。
©2009 Covidien.



医療・健康・福祉の 真のトータルソリューションを目指して

光洋は医療・健康・福祉のトータルソリューションの先駆者として
一人ひとりの気持ちに寄り添った、
モノづくりやサービスの提供を通して社会に貢献していきます。



大人用紙おむつ製造販売、病院・施設内ショップ・レストラン・カフェ・給食事業

 株式会社 光 洋 

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-5-1 TEL: 045-701-2210 (大代表)

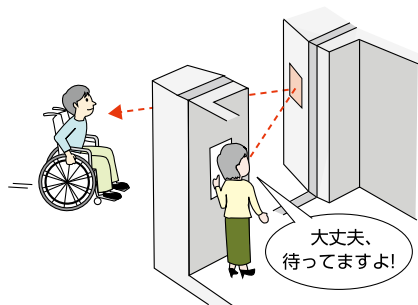
■支 店：北海道・北関東・名古屋・大阪・九州

■営業所：盛岡・秋田・仙台・福島・西東京・新潟・静岡・富山・金沢・山陰・四国・広島・西九州・福岡

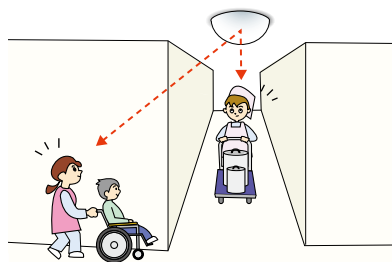
■工 場：若さ工場（福井県） ■ホームページ：www.koyo.jp

衝突防止や見守りに!!

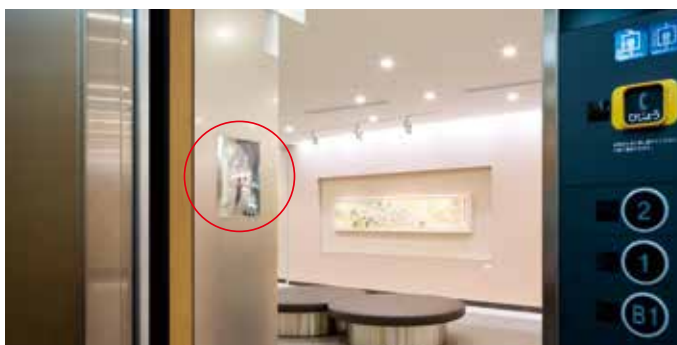
東京都健康長寿医療センター様の設置例



挟み込み事故の防止に



曲がり角もこれで安心



死角に気くぼり

KomyMirror。 コミー株式会社 〒332-0034 埼玉県川口市並木1-5-13 ☎ 0120-531-073 ●お試し無料貸出制度をご利用ください。



Be Your Best Partner

より良い医療施設づくりのパートナーとして



総合医療コンサルティング企業
株式会社システム環境研究所

「現場主義の精神」を貫き、常に「顧客にとっての価値とは何か」考え、「創造」し「行動」するコンサルタント集団であり続けます。

主に病院を対象に、現病院の経営改善や新病院建設計画を支援いたします。

新病院建設計画においては、初期段階では基本構想・基本計画策定、設計・建築段階においては運営・情報・物流システムの構築、医療機器・什器備品の整備、移転支援等、トータルなコンサルティング業務を全国的に展開しています。

東京事務所	〒104-0032 東京都中央区八丁堀1丁目7番2号 Tel 03-5542-5005 Fax 03-5542-5006
大阪事務所	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町31番27号 Tel 06-6339-1122 Fax 06-6339-1188
福岡事務所	〒812-0044 福岡市博多区千代4丁目30番2号 Tel 092-651-5511 Fax 092-651-5513

最高のソラスト品質を求めて… 19年目のソラスト改善大会

全国の現場から
うれしい報告が続々と。



改善例1

レセプトの
請求精度を高めて、
病院経営の改善に貢献



改善例2

地道な業務分析により、
会計の待ち時間を減らし、
患者様の満足度が向上



改善例3

受付の接客レベルを
自発的に磨き、
病院の評判がアップ

ソラストのスタッフたちは日々、病院のため、患者様のため、自分たちのため、自発的に業務改善に努めています。そして、その成果を毎年、全国規模の「改善大会」で共有しています。

ソラストは医療事務のプロとして、病院経営全般をサポートします。

医療事務

診察情報管理

DPC

院内物流

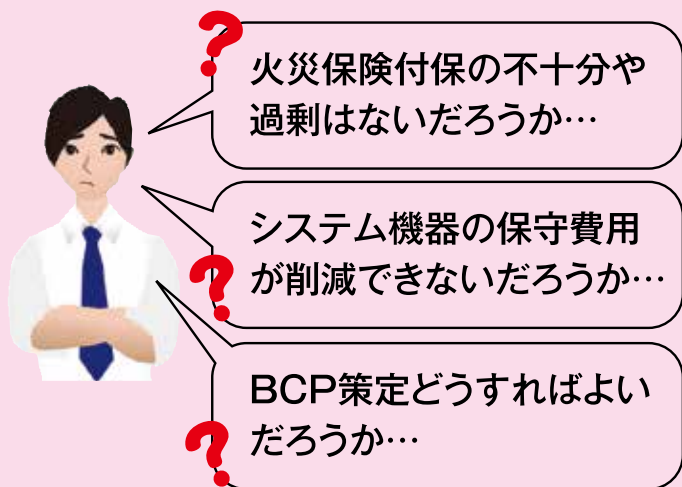
コンサルティング

株式会社ソラスト 0120-02-8107 <http://www.solasto.co.jp/> [本社] 〒108-8210 東京都港区港南1-7-18 DBC品川東急ビル6階

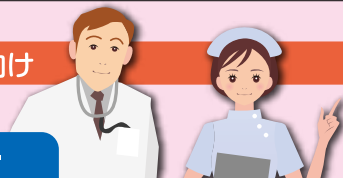
2012年10月1日に、株式会社日本医療事務センターから社名を変更いたしました。



お困りなことは ございませんか？



会員病院様向け



コスト削減メニュー

火災保険をベースに、会員病院様向け下記コスト削減メニューを用意しております。

●火災保険

火災・落雷などにより建物、設備・什器が損害を被ったときの補償を、低廉な保険料でご案内するメニュー

●システム費用総合サービス

情報システム機器の保守費用を削減するコンサルティング

サービスメニュー

各種研修、コンサルティングサービスの提供をいたします。有償メニューを一般価格よりも低廉な価格でご提供、一部メニューを無償にてご提供いたします。

(例)

- ・BCP作成支援、体制構築の際の専門コンサルタントの紹介
- ・病院の防災診断を実施、損害を未然に防ぐ対策のご提案など

会員病院様向けに、コスト削減メニューやサービスメニューをご案内いたします。

<引受保険会社>

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部第一課

tel 03-3593-6429

※總會ブースでお待ちしております。

Better Health, Brighter Future



タケダから、世界中の人々へ。より健やかで輝かしい明日を。

一人でも多くの人に、かけがえない人生をより健やかに過ごしてほしい。タケダは、そんな想いのもと、1781年の創業以来、革新的な医薬品の創出を通じて社会とともに歩み続けてきました。

私たちは今、世界のさまざまな国や地域で、予防から治療・治癒にわたる多様な医療ニーズと向き合っています。その一つひとつに答えていくことが、私たちの新たな使命。よりよい医薬品を待ち望んでいる人々に、少しでも早くお届けする。それが、いつまでも変わらない私たちの信念。

世界中の英知を集めて、タケダはこれからも全力で、医療の未来を切り拓いていきます。



東京ディエスジャパンはプリンタのリサイクルトナーをはじめ環境に優しい事務用品の販売をしています。
リサイクルトナーは業界トップクラスのシェアを誇ります。

Live Together -共生-

ディエスジャパンは地球との「共生」を目指しています。

「共生」とは、地球や自然、国や地域、社会や市民といった、私たちをとりまく環境や相手の立場を尊重し、共存共栄をはかることです。ディエスジャパンはOA サブサイを通じて「人と人」「人と機械」「人と自然」との共生を第一に考え、社会と共に発展してまいります。

DSのECO

全機種初期費用0円!

Smart Printing Solution

ZeroEmissionPlan

THANK YOU
おかげさまで
1,000冊
契約突破

株式会社東京ディエスジャパン
〒111-0052 東京都台東区柳橋2-16-20
TEL : 03-3863-7911 FAX : 03-3863-7920

TOSHIBA
Leading Innovation >>>



AIDR 3D
integrated

ONE
*Aquilion*TM
VISION EDITION

ADCTは、ついに第2世代へ。

Quantum Vi Detector

超高速0.275秒回転、780mmワイドボアガントリ

90kW新開発ジェネレータ、耐遠心力性能強化のX線管球

新画像再構成ユニット



東芝メディカルシステムズ株式会社

本社 〒324-8550 栃木県大田原市下石上1385番地
<http://www.toshiba-medical.co.jp>

東芝スキャナ Aquilion ONE TSX-301C 認証番号: 224ACBZX00004000

オフィスの事なら とら屋事務にお任せ下さい!!!



個性を伸ばし、可能性を広げる
環境をご提案いたします。



とら屋事務株式会社

〒173-0004
東京都板橋区板橋3-24-9 (本社ビル)
TEL. 03-3964-7711 FAX. 03-3964-7718

病院づくりの新技术、それがJGCのPM（プロジェクトマネジメント）

日揮（JGC）は、高度なPMサービスを提供し日本各地で高品質な施設的设计・建設を遂行。更に需要調査・分析、経営改善計画の策定といった医療・福祉施設の計画・立案においてもエンジニアリング会社ならではのサービスを提供し、多くのお客様から高い評価をいただいています。

世界80か国、2万件以上の実績を持つPMのトップランナーとして。



◎東京都健康長寿医療センター（写真）
◎東京都立松沢病院 ◎総合病院国保旭中央病院
◎慶應義塾大学病院など、国内でも
数々の成功例を持つJGCのPM。高齢化社会の
急速な進展や医療制度改革などの変化に
しなやかに対応できる病院を実現しています。



〒220-6001 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-1
第3事業本部 ライフサイエンスビジネス部
URL: <http://www.jgc.com> Tel: 045-682-8365

病院移転は日本通運がサポートします。 お気軽にお問い合わせください。



With Your Life 日本通運株式会社
日本通運 東京オフィス・サービス支店
 NIPPON EXPRESS 秋葉原事業所
 川口 真・永島 和典
 (健康長寿医療センター移転リーダー)
 TEL 03-3253-2255
 Mail mac-kawaguchi@nittsu.co.jp
kaa-nagashima@nittsu.co.jp



Empowered by Innovation

NEC

見つめているのは、
人びとの暮らしです。

人びとが安全・安心で豊かに暮らせる社会のために、
私たちは先進的なICTで貢献します。



FUJIFILM
Value from Innovation

確かな技術であること。

確かな進化であること。

わずかな変化も映し出す「高画質」を、かつてない「使いやすさ」を、
そして、長年の知識とノウハウを生かした「新しい発想」を。
富士フイルムは、画像技術を源流としてこれまで培ってきたさまざまな
先進の画像技術で、あらゆる診療シーンに付加価値を提供してまいります。



富士フイルム メディカル株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル tel.03-6419-8033(代) □ <http://fms.fujifilm.co.jp> □

ワタキューセイモア(株)

- リネンサプライをはじめ設備備品サプライ、各種請負・売店運営など、施設内の業務をトータルにサポート

日清医療食品(株)

- 医療・福祉施設向け給食の受託業務
- 医療・福祉施設向け食材等販売業務
- 在宅配食サービス事業

綿久リネン(株)

- ホテル・レストラン向けリネンサプライ
- ダストコントロール用品のリース・販売

古久根建設(株)

- 総合建設業(建築・土木)
- 医療・福祉施設のコンサルティング

(株)メディカル・プラネット

- 医療業界への人材紹介・派遣業務
- 教育・研修事業、コンサルティング事業
- 医事関連業務及び病院一般事務の受託

(株)フロンティア

- 院外調剤薬局の経営
- 介護保険における福祉用具のレンタル
- 福祉用具・介護用品の販売
- 在宅介護における住宅改修

WATAKYU GROUP

心を大切にしたい。



健康と快適の明日を考える

ワタキューセイモア株式会社

www.watakyu.co.jp

本 部 / 〒600-8416 京都市下京区烏丸通高辻下る薬師前町707 烏丸シティコアビル TEL.075-361-4130
東 京 支 店 / 〒252-0146 神奈川県相模原市緑区大井町1-3 TEL.042-773-3511
首都圏営業所 / 〒108-0023 東京都港区芝浦4-16-36 住友芝浦ビル9F TEL.03-6435-4111

健やかで、安心できる明日を。 医療機器を通じて考える。

私たちイノメディックスは、確かな情報力や技術力をもとに、医療機関やメーカーの皆様と深いパートナーシップを築き、より質の高い製品サービスの提供を目指します。

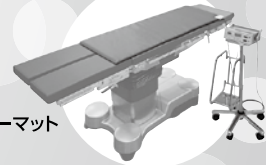


明日の医療を支えるために
株式会社 イノメディックス
<http://www.innomedics.co.jp>

〒112-0002 東京都文京区小石川四丁目17番15号 TEL.03-3814-3645(代表) FAX.03-3815-8811
■営業所: 東京(小石川/本郷/国立)・埼玉(さいたま)・千葉(千葉/柏) 神奈川(横浜/相模原)・群馬(高崎)・茨城(つくば)



電動式低圧吸引器
ハマ サーボドレイン3000



体温加温装置
ハマ ウォーマーマット

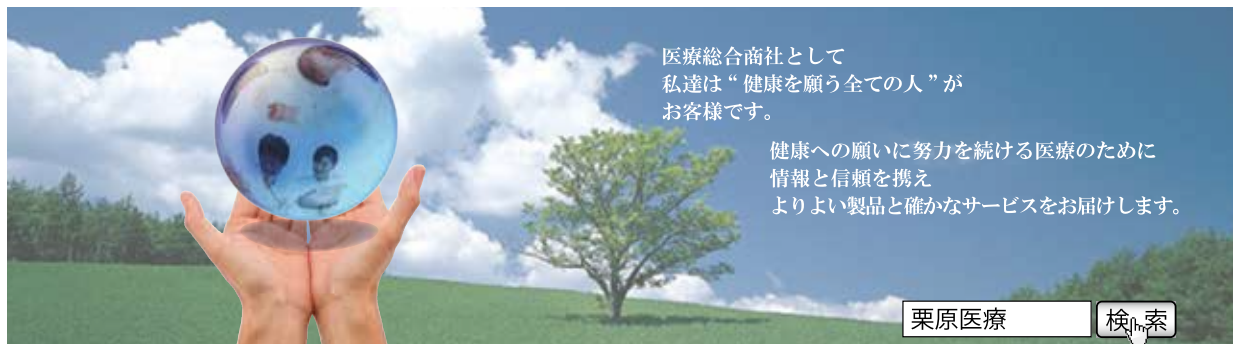
医療空間の、今と未来を編む



医療ガス設備・手術室を核とした
トータルコーディネート・各機器の保守・メンテナンスに至るまで
「ワンストップソリューション」をご提案いたします。



エアウォータ 防災株式会社



医療総合商社として
私達は“健康を願う全ての人”が
お客様です。

健康への願いに努力を続ける医療のために
情報と信頼を携え
よりよい製品と確かなサービスをお届けします。

栗原医療

検索

KURIBARA MEDICAL INSTRUMENTS CO., LTD.



株式会社 **栗原医療器械店**

医療機器・理化学機器・ME機器・放射線機器
病医院設備施工・各種医療材料・メンテナンスサービス

〒373-0012 群馬県太田市清原町4-6 TEL 0276-37-8181(代表) FAX 0276-37-8557



地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター



<http://www.axscom.co.jp>

株式会社 佐藤総合計画

代表取締役社長 **細田雅春**

東京本社：130-0015 東京都墨田区横網2-10-12 AXSビル
Tel. 03-5611-7201 Fax. 03-5611-7226

地域事務所：東北・関西・九州・北京



線量最適化支援ソリューション DoseWatch

異なるX線診断装置で撮影された線量データを可視化し、分析することによって、院内での線量最適化を支援します。



独立した
管理システムです



異なるメーカー、
モダリティとつなげます

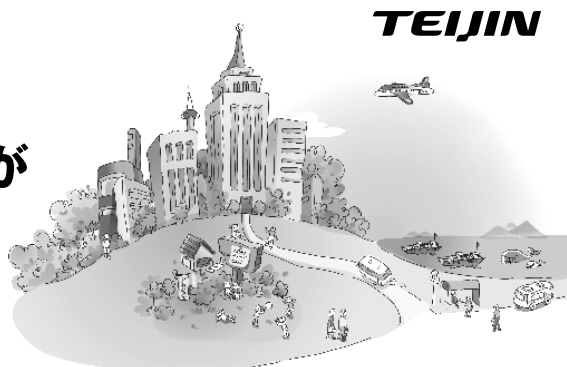


施設内全体の線量管理を行い、
線量の最適化を図れます



GEヘルスケア・ジャパン株式会社
お問い合わせ先: <http://www3.gehealthcare.co.jp/ja-jp/forms/contact>

患者さんの
Quality of Lifeの向上が
テイジンの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人在宅医療株式会社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD(XX)A4Q(TB)1201



人がつくる。
人でつくる。

 戸田建設

www.toda.co.jp

本社 〒104-8388 東京都中央区京橋1-7-1 ☎03-3535-1354

建物は守る力と情熱があれば、その輝きを保つことができる。



建物の価値を大きく伸ばす。

<http://www.nkanzai.co.jp>

 日本管財株式会社



アルツハイマー型認知症治療剤

薬価基準収載

イクセロンパッチ 4.5mg/ 9mg
13.5mg/18mg

EXELON PATCH リバステグミン経皮吸収型製剤

劇薬 処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については、製品添付文書をご参照ください。

製造販売

(資料請求先)

ノバルティス ファーマ株式会社
東京都港区西麻布4-17-30 〒106-8618

NOVARTIS DIRECT

0120-003-293
受付時間：月～金 9:00～17:30
(祝日及び当社休日を除く)
www.novartis.co.jp

検査項目検索アプリ

B-Book



さらに

使いやすく！
便利に！

月次更新で常に最新情報

Information Push 通知



キーワード検索



ワンタッチ検索



株式会社ビー・エム・エル
http://www.bml.co.jp/

いつでもどこでも
知りたい検査項目を
様々な角度から
ピンポイント検索。

ダウンロード
無料
使用料も無料

iOS, Android 端末で
ご使用になれます。





iwai

今、さまざまな場所で、さまざまな生命科学に関する研究が行われています。それは、現代の医学では治せない病の研究だったり、人のカラダの仕組みを解明する研究だったりします。私たちは、そんな研究の素となる、研究用試薬を国内外に提供。ライフサイエンス分野の研究動向を的確に把握し、研究者の方々の信頼を得ながら、さまざまなニーズにこたえた戦略を展開しています。

私たちの遅れが、
研究の遅れになってはいけません。

研究を、研究したい。
岩井化学薬品株式会社
www.iwai-chem.co.jp

からだの言葉、伝えます。



臨床検査薬の総合メーカー

栄研化学株式会社
〒110-8408 東京都台東区台東4-19-9
http://www.eiken.co.jp

創業80年

新発売!!
災害時用調乳加熱キット
火のない場所で温かいミルクを

◆インテリア (カーテン等)
◆寝具 (ベッド等)・寝装品
◆防災用品

お問い合わせは 池袋駅より徒歩3分
大野リビング株式会社
東京都豊島区池袋1-21-3 9F
0120-213-248

最安値複写機 (売切れ御免)

機能: カラーコピー・FAX・カラープリンター
自動両面標準・スキャナー
出来ないこと: A3コピー
標準価格: ¥498,000 → ¥99,600. (80%OFF)
ランニングコスト: A4: 1.2円 (白黒)
A4: 8.2円 (カラー)

㈱コーディネート 03-5818-4280 担当 今井
お気軽にお問い合わせください (価格は外税です)

水平リサイクルタイルカーペット
「ECOS® (エコス)」



Resources for the future.
資源を未来へ。

http://www.suminoe.ne.jp/ecos/

【販売】 セールスネットワーク 株式会社 **スミノエ** 【製造】 株式会社 **住江織物株式会社**

いのちを守る、環境づくりのお手伝い



株式会社 セントラルユニ http://www.central-uni.co.jp
東京支社 / 東京都千代田区西神田2丁目3番16号
Tel(03)3556-8230 Fax(03)3556-8235

高親和性AT₁レセプターブロッカー

オルメテック錠 5mg 10mg 20mg 40mg

日本薬局方 オルメサルタン メドキシミル錠
一般名 オルメサルタン メドキシミル
処方箋医薬品: 注意一医師等の処方箋により使用すること

※効能・効果、用法・用量および禁忌を含む使用上の注意等については
製品添付文書をご参照ください。

製造販売元 (資料請求先)
第一三共株式会社
Daiichi-Sankyo 東京都中央区日本橋本町3-5-1
2014年6月作成

患者さんの測定値を、
ITネットワークにつなぐ。



「かざす」だけでデータ送信 NFC対応

TERUMO
人にやさしい医療へ

患者さんの測定値 (ヘルスレコード) の管理業務の軽減と、医療の質の向上へ。豊富な対応機器、シンプルシステムの「HRジョイント」登場。

- NFC対応。「かざす」だけで電子カルテに入力
- 在宅での患者測定データは通信カードに蓄積
- 血糖値までカバーする多彩な対応機器群
- 遠隔地からの情報共有にも応用可能
- 測定した日付・時刻も一緒に送信

通信機能付バイタルサイン測定機器シリーズ

HRジョイント

HRジョイントとは、リアルタイム通信機能を持ったバイタルサイン測定機器のシリーズです。
© TERUMO. ナルモ. HRジョイントはナルモ株式会社の特許登録商標です。
© ナルモ株式会社 2013年8月

TELモ株式会社 0120-126-8195 (9:00-17:45 土・日・祝日を除く)
〒151-0072 東京都渋谷区幡豆2-44-1

通信コスト削減、解決策は
業界初のクラウド型システム

「回線秘書」特許第4868263号

電話設備、LAN設備、ネットワーク構築の
設計、施工、保守、コンサルティング



電通工業株式会社

東京都品川区東大井5-11-2 K-11ビル
Tel: 03-5479-3711(代表)

中心にあるのは

「人間力」

技術を未来へつなぎます。



日本電設工業株式会社

本店：〒110-8700 東京都台東区池田町1-3-23
Tel.03-3822-9811 http://www.denetsuko.jp



日本電設工業グループ各社



日本メガケア株式会社

各種医療用・研究用ガス供給
院内・在宅向け医療機器レンタル・販売



人工呼吸器・CPAP
在宅酸素・在宅輸液

研究用、皮膚科用
液化チツツ
低温保存容器

本社：〒174-0041
東京都板橋区舟渡1-12-11 ヘリオスIIビル 電話 03-5914-3012



JMA INC.
JAPAN MEDIA ART INCORPORATED
Display/Paper craft/Package
Printing/Box binding

報告書及び一般印刷

有限会社日本メディア・アート
〒171-0043 東京都豊島区要町1-24-4
TEL 03-3974-5448(代) FAX 03-3974-5449
URL : <http://nihonmediaart.com>

私たちは、信頼と実績が証明する

高品質なフードサービスで

医療・介護を支えています。



医療・介護・福祉食事サービスのパイオニア



富士産業株式会社

東京事業部：東京都港区東新橋2-11-7 Tel. 03-5473-0781
住友東新橋ビル5号館9F <http://www.fuji-i.com/>

FUJI XEROX



電子文書と紙文書を
一元管理。

ドキュメントハンドリング・ソフトウェア

DocuWorks 8

Xerox, Xeroxロゴ、およびFuji Xeroxロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。 富士ゼロックス株式会社

医療に携わる全ての方へ

医学専門書認定店 医学書・看護学書専門店

株式会社 文進堂書店

当店は医学書・看護書・コメディカルの書籍を中心に販売致しております。店舗には普通の書店では手に入りにくい医学専門書籍も常時数多く在庫し、また取り寄せの早さも自慢です。是非一度ご利用下さい。もし医学専門書のご質問がありましたらご一報下されば、スタッフ一同経験を活かしご返答申し上げます。

本店
〒173-0002 東京都板橋区稲荷台2-2
Tel:03(5944)4800 Fax:03(3964)6850
注文受付 <http://www.bunshindo-mb.co.jp/order/>

粗大ごみから処理困難物(薬品、蛍光灯、乾電池など)まで
処理をお受けしております。お困りの際はご相談下さい。

株式会社リフレックス



神奈川県横須賀市内川2-5-50

<http://www.refulex.co.jp>

リフレックスグループ

TEL 046-833-0700



第3回全国地方独立行政法人病院協議会総会に協賛します

<p>アズサイエンス株式会社</p> <p>代表取締役 酒井 佑造</p> <p>〒1335-0031 東京都江東区佐賀1-18-8 佐賀町MDビル4階 ☎03-5843-8155</p>	<p>板橋繊維株式会社</p> <p>代表取締役 小山 藤代</p> <p>〒173-0024 東京都板橋区大山金井町37-7 ☎03-3973-3721</p>	<p>有限会社イナダオフィスサプライ</p> <p>代表取締役 稲田 盛栄</p> <p>〒189-0012 東京都東村山市萩山町2-1-8 ☎042-391-4163</p>
<p>株式会社医用工学研究所</p> <p>代表取締役社長 北岡 義国</p> <p>〒514-0004 三重県津市栄町3-14-1-1 モアビル6階 ☎059-222-1531</p>	<p>オリエンタル酵母工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 中川 真佐志</p> <p>〒174-8505 東京都板橋区小豆沢3-6-10 ☎03-3968-1111</p>	<p>神谷印刷株式会社</p> <p>代表取締役 神谷 弘且</p> <p>〒115-0043 東京都北区神谷1-20-8 ☎03-3912-2571</p>
<p>株式会社環境技研</p> <p>代表取締役社長 能登 祥文</p> <p>〒173-0004 東京都板橋区板橋4-12-17 ☎03-3962-1771</p>	<p>株式会社ケイ・ティ・メディカル</p> <p>代表取締役 太田 一三</p> <p>〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-3 丸の内仲通りビル6階 ☎03-5223-8811</p>	<p>小西医療器株式会社</p> <p>代表取締役 近藤 定義</p> <p>〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町2-1-5 ☎06-6941-1363</p>

(50音順)

総会開催をお祝い申し上げるとともに、ますますのご隆盛を祈念します

<p>株式会社小宮</p> <p>小宮 秀郎</p> <p>〒113-0034 東京都文京区湯島3-1-6 ☎03-3832-0351</p>	<p>株式会社三啓</p> <p>取締役社長 橋本 章</p> <p>〒136-0075 東京都江東区新砂1-6-35 ☎03-5665-0515</p>	<p>島津サイエンス東日本株式会社</p> <p>取締役社長 梅垣 喜通</p> <p>〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-20-8 ☎03-6858-4740</p>
<p>シンソー印刷株式会社</p> <p>代表取締役 草田 俊彦</p> <p>〒161-0032 東京都新宿区中落合1-6-8 ☎03-3950-7221</p>	<p>株式会社ストリームス</p> <p>代表取締役 小川 正行</p> <p>〒112-0014 東京都文京区関口1-23-6 プラザ江戸川橋310 ☎03-5227-5561</p>	<p>清和産業株式会社</p> <p>代表取締役 渡邊 知朗</p> <p>〒132-0033 東京都江戸川区東小松川4-57-7 ☎03-3654-4151</p>
<p>株式会社総合整備</p> <p>代表取締役 松島 修</p> <p>〒167-0043 東京都杉並区上荻1-22-8 ☎03-5347-2910</p>	<p>有限会社太平印刷</p> <p>代表取締役 青木 収一</p> <p>〒171-0051 東京都豊島区長崎6-22-10 ☎03-3957-3911</p>	<p>株式会社高長</p> <p>代表取締役 高橋 祐一</p> <p>〒113-0021 東京都文京区本駒込5-2-10 ☎03-3941-7161</p>

(50音順)



第3回全国地方独立行政法人病院協議会総会に協賛します

<p>株式会社竹山</p> <p>代表取締役社長 茂野 護</p> <p>〒060-0006 北海道札幌市中央区北6条西16-1-5 ☎011-611-0100</p>	<p>千種興産株式会社</p> <p>代表取締役 麻薙 重彦</p> <p>〒299-0108 千葉県市原市千種海岸7-3 ☎0436-21-1141</p>	<p>株式会社テクニカルセンター</p> <p>代表取締役 野島 正美</p> <p>〒339-0037 埼玉県さいたま市岩槻区 大字浮谷1000番地 ☎048-791-1231</p>
<p>東光化成株式会社</p> <p>代表取締役 増田 淳也</p> <p>〒154-0014 東京都世田谷区新町2-34-2 ☎03-3425-1901</p>	<p>有限会社トライアド</p> <p>代表取締役 森瀬 忠幸</p> <p>〒103-0027 東京都中央区日本橋2-16-4 STHビル7階 ☎03-6265-1120</p>	<p>株式会社中板堂</p> <p>代表取締役 大塚 和男</p> <p>〒173-0016 東京都板橋区中板橋15-4 ☎03-3961-4520</p>
<p>株式会社中西製作所 東京支店</p> <p>支店長 中野 功貴</p> <p>〒176-0013 東京都練馬区豊玉中4-13-9 ☎03-5912-3511</p>	<p>株式会社ナコジ</p> <p>代表取締役 辻 昭彦</p> <p>〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5-16 ☎03-5280-3710</p>	<p>株式会社南江堂</p> <p>代表取締役社長 小立 鉦彦</p> <p>〒113-8410 東京都文京区本郷3-42-6 ☎03-3811-7140</p>

(50音順)

総会開催をお祝い申し上げますとともに、ますますのご隆盛を祈念します

<p>株式会社はまの電気</p> <p>代表取締役 濱野 肇</p> <p>〒175-0094 東京都板橋区成増1-5-22 ☎03-39938868</p>	<p>株式会社フォレスト</p> <p>代表取締役 原 実</p> <p>〒121-0836 東京都足立区入谷9-3-17 ☎03-38965168</p>	<p>フクダ電子東京販売株式会社</p> <p>代表取締役 秋山 清美</p> <p>〒110-0008 東京都台東区池之端2-1-11 ☎03-38222171</p>
<p>富士ビジネス・サービス株式会社</p> <p>代表取締役 吉村 明美</p> <p>〒116-0011 東京都荒川区西尾久7-56-3 ☎03-3809-4700</p>	<p>株式会社文正堂</p> <p>陸路 秀夫</p> <p>〒114-0023 東京都北区滝野川6-33-16 ☎03-3916-3025</p>	<p>株式会社ベスト・ホームズ</p> <p>代表取締役 小宮山 一雄</p> <p>〒174-0071 東京都板橋区常盤台1-7-8 ☎03-3960-0033</p>
<p>株式会社星医療酸器</p> <p>代表取締役 星 幸男</p> <p>〒121-0836 東京都足立区入谷7-11-18 ☎03-3899-2101</p>	<p>丸不二株式会社</p> <p>藤本 満</p> <p>〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-34-1 サンフジビル ☎03-5292-5855</p>	<p>ミドリ安全株式会社 城北支店</p> <p>支店長 早川 正弘</p> <p>〒115-0043 東京都北区神谷1-13-3 ☎03-3912-3377</p>

(50音順)



第3回全国地方独立行政法人病院協議会総会に協賛します

<p>美保産業株式会社</p> <p>代表取締役</p> <p>水戸 伸之</p> <p>〒142-0054 東京都品川区西中延1-3-23 ☎03-3783-0131</p>	<p>村角工業株式会社</p> <p>代表取締役社長</p> <p>村角 英彦</p> <p>〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満1-2-5 大阪Jビル7階 ☎06-6362-7701</p>	<p>株式会社メディカルシステムズ</p> <p>代表取締役</p> <p>吉田 勲</p> <p>〒113-0034 東京都文京区湯島2-17-15 ☎03-3816-3128</p>
<p>株式会社山手情報処理センター</p> <p>代表取締役</p> <p>田中 秀夫</p> <p>〒114-0015 東京都北区中里2-18-5 第2岩本ビル ☎03-3949-4521</p>	<p>裕幸計装株式会社</p> <p>代表取締役</p> <p>太田 隆三</p> <p>〒152-0001 東京都目黒区中央町2-8-8 ☎03-5720-3231</p>	<p>ヨシダ印刷株式会社</p> <p>代表取締役</p> <p>吉田 勝弘</p> <p>〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-23-7 ☎03-3692-8686</p>
<p>ラドセーフテクニカルサービス株式会社</p> <p>代表取締役</p> <p>橋野 邦夫</p> <p>〒101-0021 東京都千代田区外神田3-10-12 ☎03-3255-2691</p>	<p>リコージャパン株式会社 MA事業本部</p> <p>理事</p> <p>川畑 隆一</p> <p>〒108-0023 東京都港区芝浦3-4-1 ☎050-3817-1076</p>	<p>株式会社ワンビシアークイブズ</p> <p>取締役社長</p> <p>村田 康弘</p> <p>〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス ☎03-5425-5300</p>

(50音順)

総会開催をお祝い申し上げるとともに、ますますのご隆盛を祈念します

有限会社わかばサイエンス

代表取締役

姥山 賢治

〒113-0021

東京都文京区本駒込5-5-3

☎03-3943-4541

(50音順)

ブース展示 協力企業 一覧

株式会社岡村製作所

株式会社グリーンメディカル

コミー株式会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

株式会社富士通システムズ・ウエスト

富士フィルムメディカル株式会社

ワタキューセイモア株式会社 (株式会社オムニ商会)

(50音順)



協賛企業一覧

株式会社エヌデーデー
株式会社岡村製作所
鴻池メディカル株式会社
株式会社光洋
株式会社佐藤総合計画
有限会社サン・ウッド環境
株式会社シー・アイ・シー
志賀器械株式会社
株式会社スズケン
精研医科工業株式会社
株式会社ソラスト
電通工業株式会社
とら屋事務株式会社
日本通運株式会社
日本電設工業株式会社
日本管財株式会社
日本光電東京株式会社
株式会社マイクロン
株式会社メディカルアース
ワタキューセイモア株式会社

(50音順)

本会を開催するにあたり、上記の企業にご協賛いただきました。
ここに記し、感謝の意を伝えます。

当番世話人 松下 正明

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 理事長



【当番病院】

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
〒173-0015 東京都板橋区栄町35番2号
電話：03-3964-1141 (代表)

(表紙写真) 東京都健康長寿医療センターと渋沢栄一像

東京都健康長寿医療センターの原点は、明治の初め、首都東京の困窮者、病者、孤児、老人、障害者の保護施設として設立された養育院まで遡ります。渋沢栄一は、1874(明治7)年より養育院の運営に関与し、養育院事務長、養育院長に就任。以来91歳で亡くなるまで約50年間院長を続け、養育院廃止論の逆風を受けながら養育院を存続させ、分院・専門施設を開設して事業を拡大させるなど、現在の東京都健康長寿医療センターの礎を築きました。